

マリンシティ 東京

Marine City Tokyo



下水道ある世界つくってみた！

マリンシティ東京

マリンシティ東京 Marine City Tokyo

面積	2,188 km ²
総人口	927.3 万人
最高標高	海拔 40m
平均寿命	男性 81.9 歳 女性 88.2 歳
平均通院頻度	3 ヶ月に 1 回
主な交通手段	車・自転車・徒歩
年間エネルギー消費量	635 PJ
C I A Q	10~30

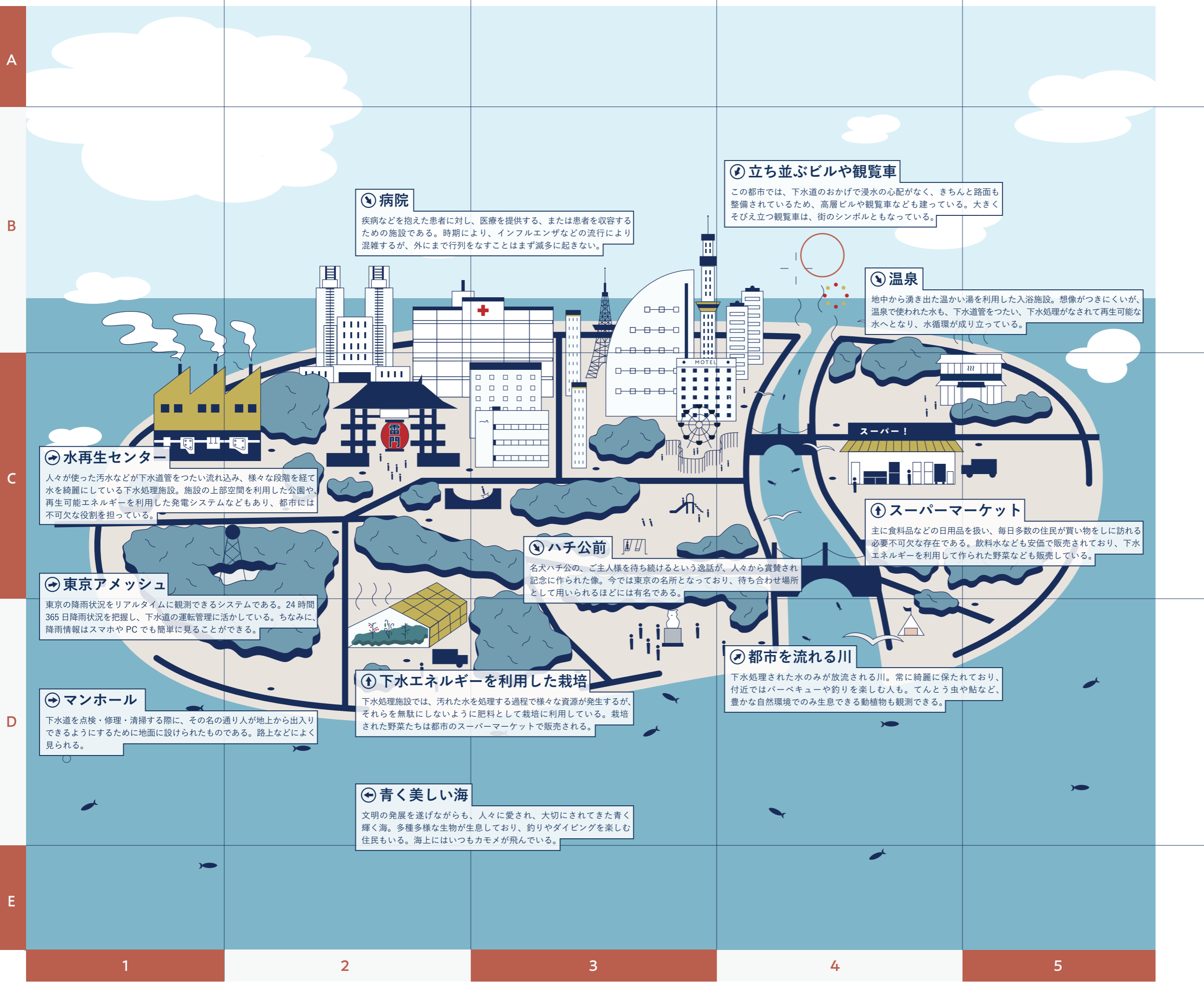
※CIAQ とは新鮮な空気を 1 とし、空気中の汚れの度合いを 200 までの数値で表したものです。

明治期から急速に発達してきた下水道技術。発展を遂げながらも、その環境を維持するために下水道を始めとする様々な公共事業に取り組んできた、ここマリンシティ東京。地図はそれをマップ化したものである。

2019.02.07 Hanako / Kiryu / Kotama



東京都下水道局では、2018年度に、若者向け東京下水道発信プロジェクト「東京地下ラボ by 東京都下水道局」を実施しました。この冊子は、東京下水道の魅力を発信することを目的に、本プロジェクトに参加した大学生が制作したものです。



④ 病院
疾病などを抱えた患者に対し、医療を提供する、または患者を収容するための施設である。時期により、インフルエンザなどの流行により混雑するが、外にまで行列をなすことはまず滅多に起きない。

④ 立ち並ぶビルや観覧車
この都市では、下水道のおかげで浸水の心配がなく、きちんと路面も整備されているため、高層ビルや観覧車なども建っている。大きくそびえ立つ観覧車は、街のシンボルともなっている。

④ 温泉
地中から湧き出た温かい湯を利用した入浴施設。想像がつきにくいのが、温泉で使われた水も、下水道管をつたい、下水処理がなされて再生可能な水へとなり、水循環が成り立っている。

④ 水再生センター
人々が使った汚水などが下水道管をつたい流れ込み、様々な段階を経て水を綺麗にしている下水処理施設。施設の上部空間を利用した公園や、再生可能エネルギーを利用した発電システムなどもあり、都市には不可欠な役割を担っている。

④ スーパーマーケット
主に食品などの日用品を扱い、毎日多数の住民が買い物をしに訪れる必要不可欠な存在である。飲料水なども安価で販売されており、下水エネルギーを利用して作られた野菜なども販売している。

④ 東京アメッシュ
東京の降雨状況をリアルタイムに観測できるシステムである。24 時間 365 日降雨状況を把握し、下水道の運転管理に活かしている。ちなみに、降雨情報はスマホや PC でも簡単に見ることができる。

④ ハチ公前
名犬ハチ公、ご主人様を待ち続けるという逸話が、人々から賞賛され記念に作られた像。今では東京の名所となっており、待ち合わせ場所として用いられるほどには有名である。

④ 都市を流れる川
下水処理された水のみが放流される川。常に綺麗に保たれており、付近ではバーベキューや釣りを楽しむ人も。てんとう虫や鮎など、豊かな自然環境でのみ生息できる動植物も観測できる。

④ 下水エネルギーを利用した栽培
下水処理施設では、汚れた水を処理する過程で様々な資源が発生するが、それらを無駄にしないように肥料として栽培に利用している。栽培された野菜たちは都市のスーパーマーケットで販売される。

④ マンホール
下水道を点検・修理・清掃する際に、その名の通り人が地上から出入りできるようにするために地面に設けられたものである。路上などによく見られる。

④ 青く美しい海
文明の発展を遂げながらも、人々に愛され、大切にされてきた青く輝く海。多種多様な生物が生息しており、釣りやダイビングを楽しむ住民もいる。海上にはいつもカモメが飛んでいる。

すかいめとろぼりたん 東京

Sky Metropolitan Tokyo



下水道ない世界つくってみた!

すかいめとろぼりたん東京

すかいめとろぼりたん東京 Sky Metropolitan Tokyo

面積	2,188 km ²
総人口	463.7万人
最高標高	海拔 5,340m
平均寿命	男性 41.9歳 女性 48.2歳
主な交通手段	徒歩・チョウバエ
平均通院頻度	1週間に3回
年間エネルギー消費量	1270 PJ
C I A Q	40~90

※CIAQとは新鮮な空気を1とし、空気中の汚れの度合いを200までの数値で表したものです。

明治期には下水道が発達するも、その環境を維持できずに汚染しつくし、住処を失った住民たちが空中都市、すかいめとろぼりたん東京に移り住む。地図はそれをマップ化したものである。

2019.02.07 Hanako / Kiryu / Kotama

東京
地下
ラボ

記載内容は、大学生が下水道のない仮想の世界を描いたものであり、東京都下水道局の公式見解ではありません。

A

B

C

D

E

📍 Mt.OBUTSU

肥大しすぎた汚物の塊の量が、行き場を失い出来たもの。その大きさから、Mt.OBUTSU という名称をつけられた。今ではテーマパークとして利用され、その周りをジェットコースターが覆っている。

🚀 汚物とばしロケット

日々、住民が生活し、そこから出てくる汚物の塊の量は、この都市のシステムで処理するには限界がある。そのため、この都市に収まりきらなかった汚物の塊を、半年に一度宇宙へ飛ばしている。

🏥 患者が殺到する病院

都市には細菌やウイルスが蔓延しており湿度も高いため、感染症に非常にかかりやすく、日々患者が絶えない。あまりにも患者が多いため、近くには公衆ワクチン摂取所も設置されている。

🚁 救命チョウバエ号

汚染された環境の中で、動植物が次々減っていく中、チョウバエが化学変化を起こし、巨大化した。都市ではそのチョウバエを飼いならすことに成功し、緊急事の運搬に利用している。

🏠 東京ニオイッシュ

排出物や汚物などがあちらこちらに積もっているため、その臭気によって人が気絶することもこの都市では珍しくない。ニオイッシュには都市の臭気区を特定し、住民に知らせる役割がある。

🛒 スーパーマーケット

主に扱っているのは水、そして野菜が作れない環境でも栄養を摂取するための昆虫。水は、汚水を汲み上げ化合物の薬品で綺麗にしたものと、500mlで1000円もするウォーターツリーから抽出したものがあがる。

🚰 環境劣化防止排泄路

この都市の民家や工場が日々排出している、工業廃水や生活排水、排泄物などを、雨水などを利用して海に流している。住民は洗剤なども直接流すため、海は年々ひどい汚染状況になっている。

🌳 ウォーターツリーの森

清潔な水を確保するのが難しいこの都市では、遺伝子組み換えによってウォーターツリーという水のなる木が発明された。水不足のこの都市において、必要不可欠なものとなり、大量に栽培されている。

🐟 冷凍マグロ前

この都市では、水質汚染により絶滅してしまった魚が神聖視されている。これはかつて生存していた「マグロ」という魚を冷凍保存したもの。都市の名所となり、待ち合わせ場所などに用いられる。

🚁 ギョローン

水質汚染によって、都市の下に広がる海では遥か昔に魚が絶滅してしまった。その寂しさから魚好きたちが魚型のドローンを作り、毎日のように都市の周りを飛ばしている。

1

2

3

4

5